

入院診療計画書 (TAVI)経カテーテル大動脈弁留置術クリニカルパス
(TAVI)経カテーテル大動脈弁留置術をお受けになる方へ

入院時、この用紙を忘れないでお持ちくださるようお願いいたします。

様		主治医()	④ 担当看護師()	主治医以外の担当者()	
病名 (大動脈弁狭窄症)		説明医()	在宅復帰支援担当者*()	入院前説明日(外来) (西暦) 20 年 月 日	
症状 (息切れ・失神)		特別な栄養管理の必要性 ④・無 (どちらかに○)		☆入院時説明日(病棟) (西暦) 20 年 月 日	
	外来	入院日～手術前日		手術当日	
		手術前		手術後	
目標	手術に必要な物の準備ができる 手術が受けられるように体調を整えることができる 手術の日程がわかる 	38℃以上の発熱がない 疑問があれば質問できる 胸部症状、呼吸困難、浮腫の悪化がない		痛みのフェイススケールが2以下である 息苦しさがない 傷口からの出血や腫れがない 血圧が正範囲である 手足の先が冷たくない 胸部症状や浮腫がない	
目標を達成するために患者さんにおこなって頂くこと	入院の準備をしましょう 喫煙していると手術を受ける事ができません。また、術後合併症を発症する危険が大変高くなります。直ちに禁煙しましょう □禁煙・喫煙禁止について説明を受けました 治療に関して不明な点は何でも聞きましょう 	急激な体重増加に伴う息切れやむくみなどがないかを見るために、体重測定を行います 何かわからないことがありましたら、病棟看護師へ声をかけてください 入浴をし、爪を切りましょう 男性の方は髭を剃り、整髪料は使わないでください 女性の方は化粧、マニキュア、ペディキュアをおとしてください 安定剤内服後はふらつく場合があります。ふらつくときはナースコールを押してください 		起床後洗面、歯磨き、ひげそりを行ってください 準備した荷物以外は一時お持ち帰りいただきますので、荷物をまとめておいてください 手術時間に合わせガウンに着替えます。貴重品はご家族に預けましょう めがね、コンタクトレンズ、入れ歯、ヘアピン、時計、貴金属を外しましょう	痛みがある時は痛み止めをします。我慢せずにお知らせください 眠れない時はお知らせください。睡眠薬もしくは安定剤を注射(内服)します
治療処置	入院時は現在飲んでいる薬を全部とお薬手帳又は薬の説明書もあわせてお持ちください 抗血小板剤、抗凝固剤(血をサラサラにする薬)を中止します (薬品名 : / ~中止) (薬品名 : / ~中止) 	針を刺すところの除毛します 持参した薬は看護師または薬剤師に提出してください (主治医の指示で中止の場合もあります) 薬は看護師が必要時にお渡しします 手術前日の20時に下剤を飲みます 希望時に安定剤を飲むことができます 		不安なく手術に臨めるように注射や薬を飲んでいただく場合があります 集中治療室に1泊します 酸素マスクをします 腕に止血のためのバンドをつけることがあります。バンドの圧迫は医師の指示により、徐々に緩めていき、血が止まったのを確認しバンドを外します 点滴をします 翌朝から処方された薬を飲んでいただきます 必要な場合は当日から内服することもあります 	
検査		採血、心電図検査、胸部X線撮影検査をします		動脈に入っている点滴から採血します 心電図モニター、呼吸を監視するモニターを装着します 胸部X線撮影検査を行います	
食事 (栄養食事指導も含む)	治療によって禁止されている食物や食物アレルギーがある方は必ずお知らせください 塩分コントロール食を食べていただきます	病院食以外は控えてください 塩分コントロール食、またはその他の食種を食べていただきます 手術前日は21時以降食べることができませんが、水分は摂ることができます 		禁食です ()時から水分を摂ることができません 	帰宅6時間後に飲水テストを行い、問題がなければ水分摂取可になります
安静度・排泄 (生活)	「全身麻酔で手術をお受けになる方へ」・「～血流よいよい体操～」を読んでできるところは練習しましょう	医師の指示に従ってください		不安なく手術に臨めるように注射や薬を飲んだ場合は、意識はありますが薬の影響で眠くなったり、ふらついたりするので、安静にしてお待ちください ベッド上安静です。ベッドを使って体を起こしてもらうことができます。看護師をお呼びください 尿道に尿を出す管が入ってきます。トイレに行く必要はありません	
リハビリ					
清潔		入浴、シャワー浴を行ってください (術後、しばらくは入浴・シャワー浴ができません) 			
説明指導	医師からの説明があります。ご家族と一緒に聞きたい 入院中の生活でわからないことがありましたら遠慮なくお尋ねください 個室希望の確認をさせていただきます 【4人部屋()・個室()・特別室()】 □説明を受けました *お部屋の混み具合で希望に添えない場合があります 「入院のご案内」の説明をさせていただきます 身障者・更生医療手続きが必要な場合は医療相談室へご案内します <div style="border: 2px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ≪手術前日まで準備していただくもの≫ ・T字帯 1枚 ・手術用の帽子 1枚 ・ICUでの必要物品(別紙) </div>	手術前日までに、医師より手術や麻酔の説明があります。ご家族と一緒に聞きたい 看護師と一緒に手術に必要な物品の点検をします 手術による合併症を防ぐために、深呼吸の方法、うがい、の仕方、痰の出し方等(パンフレット参照)を練習します 集中治療室と手術室の看護師が、お話を伺いに来る場合もあります 集中治療室の見学ができます(希望時)		<ご家族の方へ> 集中治療室の看護師から、待機や面会などについての詳しい説明があります 手術中は、どなたか一人は必ず手術室前で待機していただきます 	(ご家族の方へ) 原則的には待機は必要ありませんが、病状により必要になることがあります
その他 ・看護計画等					
在宅復帰 支援計画*					
総合的な 機能評価◇	<input type="checkbox"/> 評価対象(別紙) <input type="checkbox"/> 評価対象外				